

CITIZEN

JavaPOS DRIVER 1.14

セットアップガイド

Ver. 1.14.0.5 用

シチズン・システムズ株式会社

更新履歴

年月日	バージョン	履歴
2010/05/07	1.00	初版
2010/10/08	1.01	<ul style="list-style-type: none"> ・対象オペレーションシステムに Windows7-32bit を追加 ・Java のバージョンに関する記述を追加 ・プリンター設定のメモリースイッチ変更に伴い以下の通り更新 フル桁印字の追加 CBM1000 互換モードの変更
2011/04/05	1.02	<ul style="list-style-type: none"> ・USB 接続についての記述を更新
2011/10/31	1.11.2.6	<ul style="list-style-type: none"> ・バージョンの付け方をドライバー本体のバージョンに合わせた ・確認済み LinuxOS についての記述を追加 ・対象 Java 仮想マシンについての記述を追加 ・Linux 環境の USB インターフェース接続の記述を追加 ・インストール構成にリリース情報およびライブラリファイルを追加
2012/03/26	1.11.2.7	<ul style="list-style-type: none"> ・各項目に CD-S500 機種を追加
2013/03/11	1.11.2.8	<ul style="list-style-type: none"> ・インストール構成ファイルを修正 ・jpos.xml 設定の例を修正
2014/01/17	1.11.3.0	<ul style="list-style-type: none"> ・対象オペレーションシステムに Windows8/8.1 を追加 ・対象モデルに CT-S281BT/BD を追加
2014/07/09	1.11.3.1	<ul style="list-style-type: none"> ・対象モデルに CT-S401 を追加
2015/02/16	1.11.3.2	<ul style="list-style-type: none"> ・対象モデルに CT-S251,CT-S601II/651II/801II/851II を追加
2015/09/30	1.11.3.3	<ul style="list-style-type: none"> ・対象モデルに CT-S401 Ethernet を追加 ・Linux の対象モデルに CD-S500 USB を追加 ・Linux の USB 接続方法を改善したため、Linux 環境の USB 接続の記述を削除
2016/11/28	1.11.3.4	<ul style="list-style-type: none"> ・対象オペレーションシステムに Windows10 を追加 ・対象モデルに CT-S253 を追加
2017/06/13	1.11.3.5	<ul style="list-style-type: none"> ・対象モデルに CT-S255 を追加
2019/01/07	1.14.0.1	<ul style="list-style-type: none"> ・JavaPOS1.14 に対応 ・対象モデルに CT-S751,PMU2300III を追加
2019/02/12	1.14.0.2	<ul style="list-style-type: none"> ・対象モデルに CT-S4500 を追加
2020/12/14	1.14.0.3	<ul style="list-style-type: none"> ・対象モデルに CT-S255-L, PMU3300 を追加
2021/04/13	1.14.0.4	<ul style="list-style-type: none"> ・対象モデルに CT-E301, CT-E601 を追加
2023/08/25	1.14.0.5	<ul style="list-style-type: none"> ・対象モデルに CT-S801III, CT-S851III を追加 (6,7,29 頁)

ご注意

1. 本書の内容の一部、または全部を無断で転載することは、固くお断りいたします。
2. 本書の内容については、事前の予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一誤り・お気付きの点がございましたら、ご連絡くださいますようお願いいたします。
4. 運用した結果の影響につきましては、3項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
5. 上記に同意いただけない場合は、本ドライバーをご使用いただけません。

商標

Microsoft、Windows は、米国Microsoft Corporation（あるいは米国マイクロソフト・コーポレーション）の米国およびその他の国における登録商標です。（Windowsの正式名称はMicrosoft Windows Operating Systemです）

Javaは米国およびその他の国におけるSun Microsystems, Inc.の商標または登録商標です。

その他、記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

CITIZEN は、シチズン時計株式会社の登録商標です。

目 次

1. はじめに.....	5
2. 動作環境.....	5
2.1. 対象オペレーティングシステム	5
2.2. 対象 Java 仮想マシン	5
2.3. 対象モデル	5
2.4. Windows 環境での USB インターフェース接続について	7
3. インストール.....	9
3.1. インストール準備	9
3.2. Windows セットアップ手順.....	9
3.3. Linux セットアップ手順.....	13
3.4. windows 用ドライバーの使用法	15
3.5. Linux 用ドライバーの使用法	15
3.6. JavaPOS エントリー設定	16
4. プリンター設定.....	18
4.1. CT-E301 系	18
4.2. CT-E601 系	19
4.3. CT-S251 系	20
4.4. CT-S253 系	21
4.5. CT-S255 系	22
4.6. CT-S257 系	23
4.7. CT-S281 系.....	24
4.8. CT-S310 系	25
4.9. CT-S401 系	26
4.10. CT-S601/651/801/851 系	27
4.11. CT-S601II/651II/801II/851II 系	28
4.12. CT-S801III/851III 系.....	29
4.13. CT-S2000 系.....	30
4.14. CT-S4000 系.....	31
4.15. CT-S4500 系.....	32

1. はじめに

本ドライバーは、CITIZEN POS プリンターおよびそれに接続されたキャッシュドローの POS システムを容易に統合できる Java ベースのオープンデバイスドライバーアーキテクチャーを提供します。

2. 動作環境

2.1. 対象オペレーティングシステム

本製品は、以下のオペレーティングシステムに対応しています。

- Windows7、Windows10、Windows11
- Linux (32bit)

※確認済み LinuxOS: CentOS6.10, Ubuntu16.04, Debian 10

2.2. 対象 Java 仮想マシン

本製品は、以下の 32bit 版 Java 仮想マシンに対応しています。

- Version 5 以上

※動作確認済みバージョン: Version 5 Update 22, Version 6 Update 45, Version 7 Update 72,
Version 8 update 201, OpenJDK 11.0.9

2.3. 対象モデル

本製品の対象モデルおよびそのモデルに対応するインターフェースは以下の通りです。

各モデルの機能詳細についてはプリンターの取扱説明書をご参照ください。

Windows 環境

モデル系列	対象モデル	インターフェース	プリンター機能
CT-E301	CT-E301	シリアル, USB, Ethernet	標準
CT-E601	CT-E601	シリアル, USB, Ethernet, Bluetooth	標準
CT-S251	CT-S251	シリアル, USB, Ethernet, Bluetooth	標準
CT-S253	CT-S253	シリアル, USB, Ethernet	標準
CT-S255	CT-S255	シリアル, USB, Ethernet, Bluetooth	標準
	CT-S255-L		ブラックマーク／ラベル紙対応
CT-S257	CT-S257	シリアル, USB, Ethernet, Bluetooth	標準
CT-S281	CT-S281/281BT/281BD	シリアル, USB, Bluetooth	標準
	CT-S281-XL-M1		ブラックマーク紙対応
	CT-S281-XL		ラベル紙対応
CT-S310	CT-S310	シリアル, USB, Ethernet	標準 (表面ブラックマーク紙対応)
	CT-S310-M1/M2		裏面ブラックマーク紙対応
CT-S401	CT-S401	シリアル, USB, Ethernet	標準
CT-S601/651/ 801/851	CT-S601/651/801/851	シリアル, USB, Ethernet	標準
	CT-S801/851-M		ブラックマーク紙対応
	CT-S801-L		ラベル紙対応
CT-S601II/651II/ 801II/851II	CT-S601II/651II/801II/851II	シリアル, USB, Ethernet, Bluetooth	標準
	CT-S801II/851II-M		ブラックマーク紙対応
	CT-S801II-L		ラベル紙対応
CT-S801III/851III	CT-S801III/851III	シリアル, USB, Ethernet, Bluetooth	標準
CT-S2000	CT-S2000	シリアル, USB, Ethernet	標準
	CT-S2000-M		ブラックマーク紙対応
	CT-S2000-L		ラベル紙対応
CT-S4000	CT-S4000	シリアル, USB, Ethernet	標準 (表面ブラックマーク紙対応)
	CT-S4000-M		裏面ブラックマーク紙対応
	CT-S4000-L		ラベル紙対応
CT-S4500	CT-S4500	シリアル, USB, Ethernet, Bluetooth	標準 (ブラックマーク／ラベル紙対応)
PMU2300III	PMU2300II	シリアル, USB	標準 (プレゼンター搭載)
PMU3300	PMU3300	シリアル, USB	標準 (用紙出口センサー搭載)

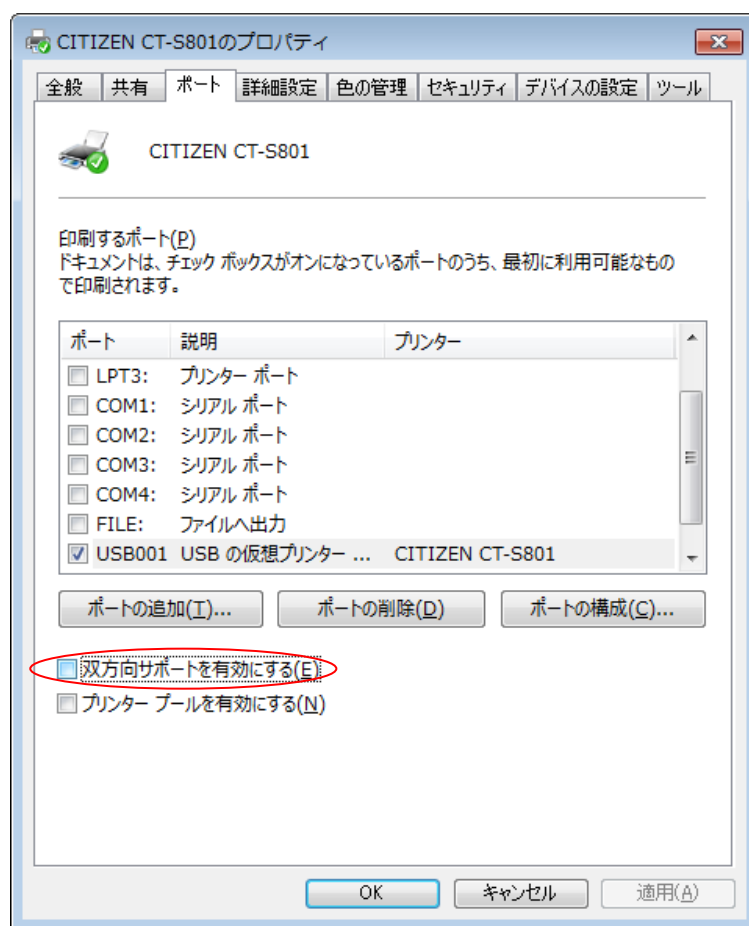
Linux 環境

モデル系列	対象モデル	インターフェース	プリンター機能
CT-E301	CT-E301	シリアル, USB, Ethernet	標準
CT-E601	CT-E601	シリアル, USB, Ethernet	標準
CT-S251	CT-S251	シリアル, USB, Ethernet	標準
CT-S253	CT-S253	シリアル, USB, Ethernet	標準
CT-S255	CT-S255	シリアル, USB, Ethernet	標準
	CT-S255-L		ブラックマーク/ラベル紙対応
CT-S257	CT-S257	シリアル, USB, Ethernet	標準
CT-S281	CT-S281/281BT/281BD	シリアル, USB	標準
	CT-S281-XL-M1		ブラックマーク紙対応
	CT-S281-XL		ラベル紙対応
CT-S310	CT-S310	シリアル, USB, Ethernet	標準(表面ブラックマーク紙対応)
	CT-S310-M1/M2		裏面ブラックマーク紙対応
CT-S401	CT-S401	シリアル, USB, Ethernet	標準
CT-S601/651/ 801/851	CT-S601/651/801/851	シリアル, USB, Ethernet	標準
	CT-S801/851-M		ブラックマーク紙対応
	CT-S801-L		ラベル紙対応
CT-S601II/651II/ 801II/851II	CT-S601II/651II/801II/851	シリアル, USB, Ethernet	標準
	CT-S801II/851II-M		ブラックマーク紙対応
	CT-S801II-L		ラベル紙対応
CT-S801III/851III	CT-S801III/851III	シリアル, USB, Ethernet	標準
CT-S2000	CT-S2000	シリアル, USB, Ethernet	標準
	CT-S2000-M		ブラックマーク紙対応
	CT-S2000-L		ラベル紙対応
CT-S4000	CT-S4000	シリアル, USB, Ethernet	標準(表面ブラックマーク紙対応)
	CT-S4000-M		裏面ブラックマーク紙対応
	CT-S4000-L		ラベル紙対応
CT-S4500	CT-S4500	シリアル, USB, Ethernet	標準(ブラックマーク/ラベル紙対応)
PMU2300III	PMU2300II	シリアル, USB	標準(プレゼンター搭載)
PMU3300	PMU3300	シリアル, USB	標準(用紙出口センサー搭載)

2.4. Windows 環境での USB インターフェース接続について

本ドライバーを Windows 環境の USB インターフェース接続にてご使用になる際は、プリンタードライバーのインストールを行う必要があります。Windows ドライバー上で指定された USB インターフェースポート(Virtual printer port for USB)を、JavaPOS ドライバー側で指定します。

本ドライバーは、Windows ドライバーのプリンターの状態を確認できるステータス機能(ランゲージモニター)との併用はできません。ご使用の際は、**ステータス機能なしの Windows ドライバーをインストールするか、Windows ドライバーのポート設定の「双方向サポートを有効にする」のチェックを外してください**(変更を有効にするためにはコンピュータの再起動が必要です)。



3. インストール

3.1. インストール準備

本ドライバーをインストールする前に、以下の URL からお使いのオペレーティングシステムに適した最新の Java 実行環境をダウンロードし、インストールしてください。Java は、バージョン5以上が必要である事を注意してください。

<http://www.java.com/>

インストールを行う前に必ず起動中のアプリケーションを全て終了させてください。

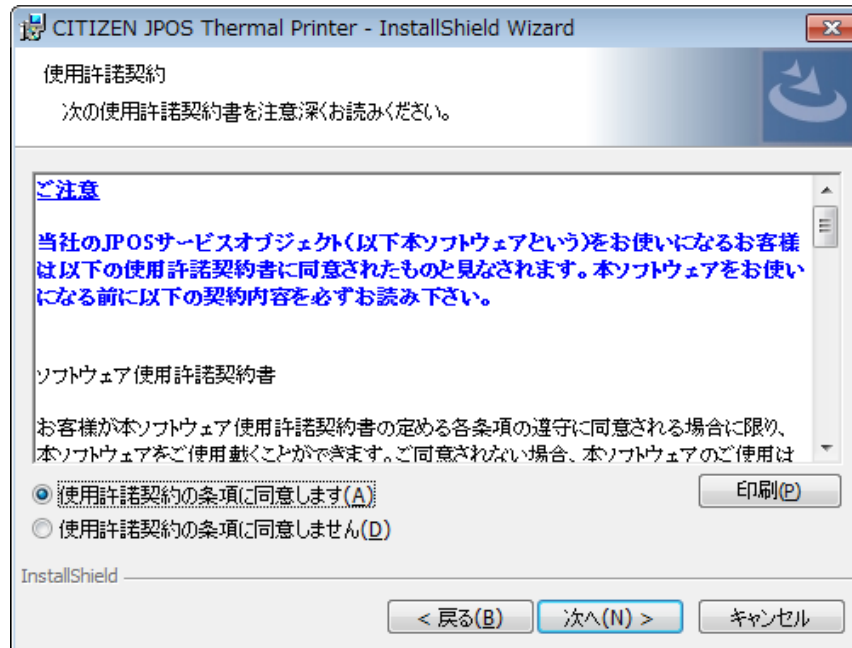
インストーラーは、Administrator (Windows) または root (Linux) の権限で実行する必要があります。

3.2. Windows セットアップ手順

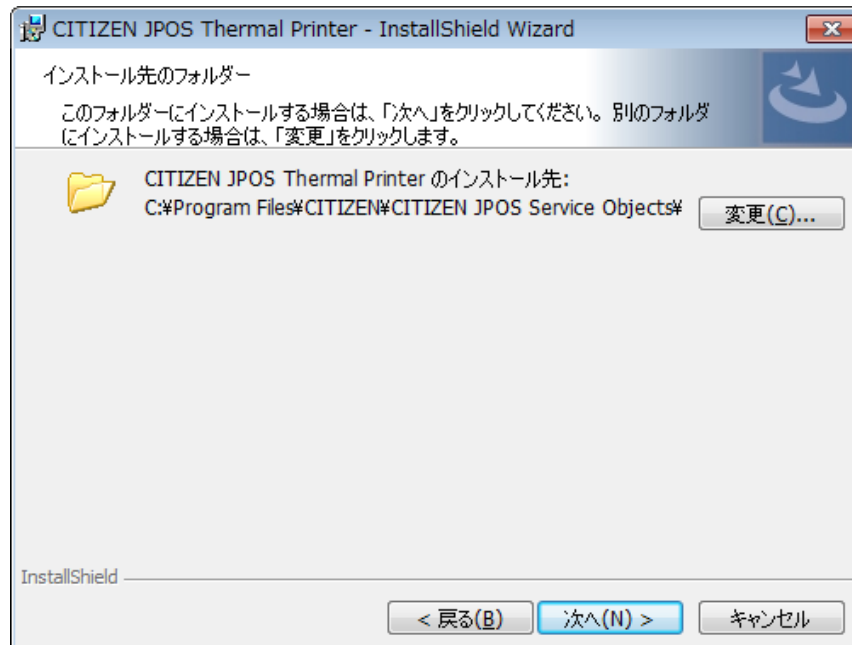
- 1) Windows 版インストーラーは、「CSJ_JPOSxxxxx_setupJP.exe」(xxxxx: バージョン番号) です。
インストーラーをダブルクリックして、起動してください。起動後は、対話形式の指示に従って、インストール作業を進めてください。
- 2) セットアップ ウィザードが起動します。「次へ」をクリックしてください。



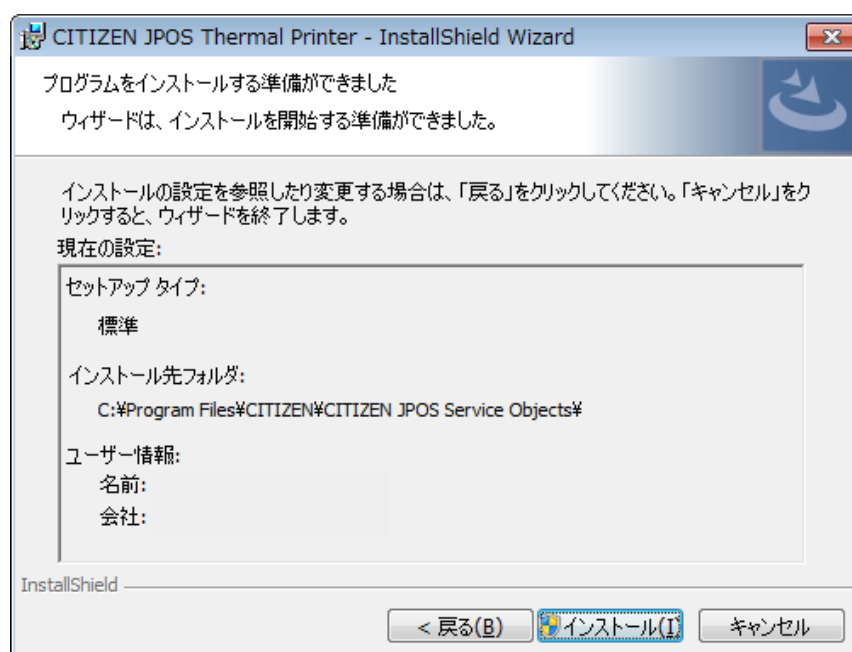
- 3) 「使用許諾契約書」のウィンドウが表示されます。使用許諾契約書に同意頂ければ、「使用許諾契約の条項に同意します」を選択し「次へ」をクリックしてください。使用許諾契約書に同意頂けない場合は、「使用許諾契約の条項に同意しません」をクリックしセットアップウィザードを終了させてください。



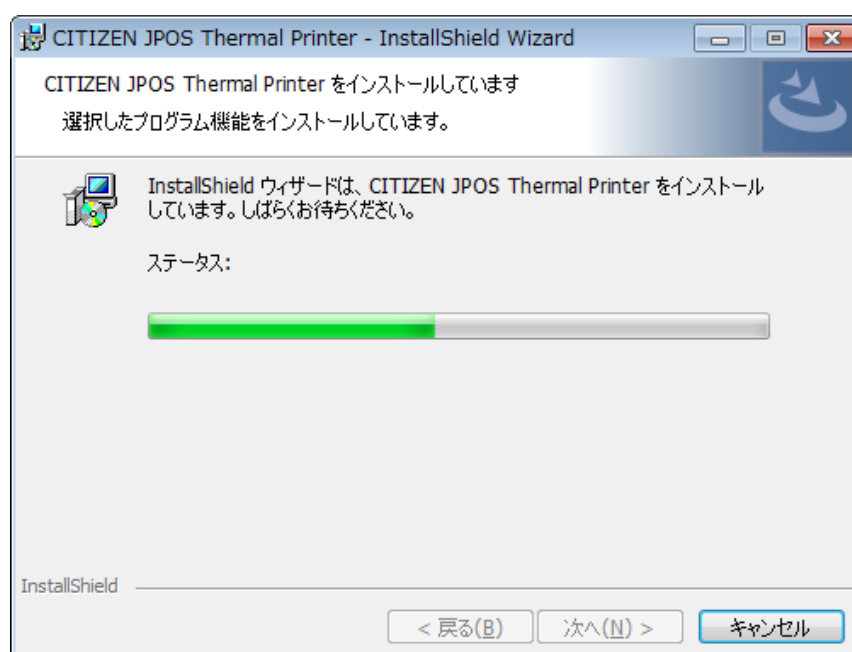
- 4) 「インストール フォルダの選択」のウィンドウが表示されます。インストールするディレクトリを指定します。デフォルトのインストール先を変更しない場合は、「次へ」をクリックしてください。デフォルトのインストール先を変更する場合は、インストール先のフォルダを指定してください。



- 5) インストールを開始するため「インストール」をクリックしてください。



- 6) インストールの進捗状況のウィンドウが表示されます。(端末の環境やスペックによりインストールに掛かる時間が長くなることがあります)



- 7) インストールに成功すると「インストールが完了しました。」のウィンドウが表示されます。「閉じる」をクリックしてください。



- 8) インストール先には、次のファイルおよびフォルダが構成されます。

c:\¥program files¥CITIZEN¥CITIZEN JPOS Service Object (デフォルト)	
JPOSApplication.bat	: テストアプリケーション起動用ファイル
JPOSConfig.bat	: 設定ツール(JCL)起動用ファイル
jpos.xml	: JavaPOS 設定ファイル
CBMjpos.jar	: CITIZEN JavaPOS ドライバーライブラリ
JPOSApplication.jar	: テストアプリケーションライブラリ
jcl.jar	: jpos.config/loader (JCL) ライブラリ
javapos-1.14.1.jar	: JavaPOS サービスオブジェクトライブラリ
lib¥comm.jar	: ドライバー用ライブラリ
lib¥jna.jar	: ドライバー用ライブラリ
lib¥xerces2.jar	: ドライバー用ライブラリ
lib¥xerces-2.6.0.jar	: ドライバー用ライブラリ
lib¥swing-layout-1.0.jar	: テストアプリケーション用ライブラリ
CSJjposBcw.dll	: ドライバー用拡張ライブラリ
CSJjposCom.dll	: ドライバー用拡張ライブラリ
win32com.dll	: ドライバー用拡張ライブラリ
ReleaseNotes_JP.txt	: リリース情報ファイル
Log	: テストアプリケーション用作業フォルダ
Macro	: テストアプリケーション用作業フォルダ
Sample	: サンプルコードフォルダ

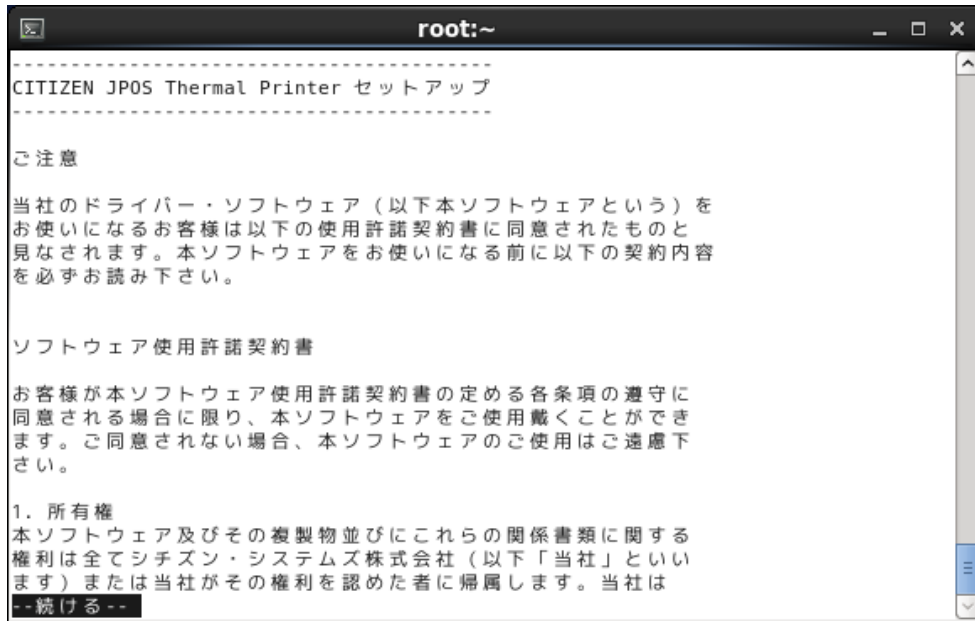
3.3. Linux セットアップ手順

- 1) Linux 版インストーラーは、「CSJ_JPOSxxxxx_setupJP.bin」(xxxxx:バージョン番号、自己解凍ファイル)です。

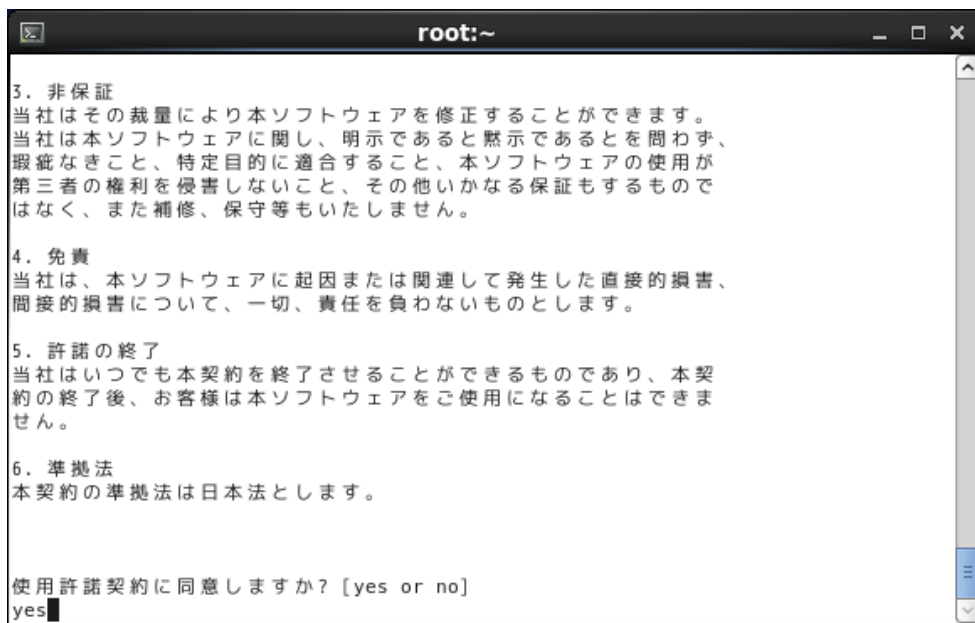
インストーラーを起動するには、ターミナルウィンドウを開き、インストーラーのあるディレクトリに移動し、「./CSJ_JPOSxxxxx_setupJP.bin」(xxxxx:バージョン番号)をタイプしてください。

起動後は、対話形式の指示に従って、インストール作業を進めてください。

- 2) インストーラーが開始します。スペースキーを数回タイプしてください。



- 3) 使用許諾契約書に同意頂ければ、「yes」をタイプしてください。使用許諾契約書に同意頂けない場合は、「no」をタイプして終了させてください。



- 4) インストールに成功すると、インストールされた場所が表示されます。



```

root:~
CSJ_JPOS11133_LinuxJP/libCSJjposCom.so
CSJ_JPOS11133_LinuxJP/lib/
CSJ_JPOS11133_LinuxJP/lib/jna.jar
CSJ_JPOS11133_LinuxJP/lib/LinuxCommAPI.jar
CSJ_JPOS11133_LinuxJP/lib/LinuxCommLib.jar
CSJ_JPOS11133_LinuxJP/lib/swing-layout-1.0.jar
CSJ_JPOS11133_LinuxJP/lib/comm.jar
CSJ_JPOS11133_LinuxJP/lib/xerces-2.6.0.jar
CSJ_JPOS11133_LinuxJP/lib/xerces2.jar
CSJ_JPOS11133_LinuxJP/libCSJjposBcw.so
CSJ_JPOS11133_LinuxJP/JPOSConfig.sh
CSJ_JPOS11133_LinuxJP/jcl.jar
CSJ_JPOS11133_LinuxJP/librxtxParallel.so
CSJ_JPOS11133_LinuxJP/jpos18-controls.jar
CSJ_JPOS11133_LinuxJP/JPOSApplication.sh
CSJ_JPOS11133_LinuxJP/Macro/

Done.

CITIZEN JPOSサービスオブジェクトが、次の場所にインストールされました。

/usr/local/CITIZEN/JPOS_Service_Objects

#

```

- 5) インストール先には、次のファイルおよびディレクトリが構成されます。

/usr/local/CITIZEN/JPOS_Service_Object

JPOSApplication.sh	: テストアプリケーション起動用ファイル
JPOSConfig.sh	: 設定ツール(JCL)起動用ファイル
jpos.xml	: JavaPOS 設定ファイル
CBMjpos.jar	: CITIZEN JavaPOS ドライバーライブラリ
JPOSApplication.jar	: テストアプリケーションライブラリ
jcl.jar	: jpos.config/loader (JCL) ライブラリ
javapos-1.14.1.jar	: JavaPOS サービスオブジェクトライブラリ
lib/LinuxCommAPI.jar	: ドライバー用ライブラリ
lib/LinuxCommLib.jar	: ドライバー用ライブラリ
lib/comm.jar	: ドライバー用ライブラリ
lib/jna.jar	: ドライバー用ライブラリ
lib/xerces2.jar	: ドライバー用ライブラリ
lib/xerces-2.6.0.jar	: ドライバー用ライブラリ
lib/swing-layout-1.0.jar	: テストアプリケーション用ライブラリ
ReleaseNotes_JP.txt	: リリース情報ファイル
libCSJjposBcw.so	: ドライバー用拡張ライブラリ
libCSJjposCom.so	: ドライバー用拡張ライブラリ
librxtxParallel.so	: ドライバー用拡張ライブラリ
librxtxSerial.so	: ドライバー用拡張ライブラリ
Log	: テストアプリケーション用作業ディレクトリ
Macro	: テストアプリケーション用作業ディレクトリ
Sample	: サンプルコードディレクトリ

3.4. windows 用ドライバーの使用方法

Windows インストールフォルダを開き、次のファイルをダブルクリックしてください。

テストアプリケーションの起動

JPOSApplication.bat

JPOS エントリーエディタの起動

JPOSConfig.bat

3.5. Linux 用ドライバーの使用方法

ターミナルウィンドウを開き、Linux インストールディレクトリに移動し、コマンドプロンプト上で次のコマンドをタイプしてください。

テストアプリケーションの起動

./JPOSApplication.sh

JPOS エントリーエディタの起動

./JPOSConfig.sh

3.6. JavaPOS エントリー設定

コントロールオブジェクトが正確にサービスオブジェクトと結びつき、対応するデバイスを初期化するために、JavaPOS コントロールは、「jpos.xml」ファイルのデータを読み込みます。

以下は、シリアル接続での CT-S801II(プリンター)の jpos.xml 設定の例です。「portName」と「baudRate」の値を修正する必要があります。

```
<JposEntry logicalName="CITIZEN S801II Serial Windows">
  <creation factoryClass="jpos.loader.simple.SimpleJPOSServiceInstanceFactory"
    serviceClass="jpos.services.Citizen801IIPrinterServices"/>
  <vendor name="CITIZEN" url="http://www.citizen-systems.co.jp"/>
  <jpos category="POSPrinter" version="1.14"/>
  <product description="Jpos printer driver" name="CITIZEN CT-S801II POS printer"
    url="http://www.citizen-systems.co.jp"/>

  <prop name="WriteTimeout" type="String" value="5000"/>
  <prop name="portName" type="String" value="COM1"/>
  <prop name="PhysicalDevice" type="String" value="CITIZEN CT-S801II POS Printer"/>
  <prop name="dataBits" type="String" value="8"/>
  <prop name="PrinterLanguage" type="String" value="8"/>
  <prop name="parity" type="String" value="None"/>
  <prop name="flowControl" type="String" value="Hardware"/>
  <prop name="ResponseCheck" type="String" value="1"/>
  <prop name="stopBits" type="String" value="1"/>
  <prop name="Columns" type="String" value="48"/>
  <prop name="CharacterSet" type="String" value="932"/>
  <prop name="UseNVRAM" type="String" value="0"/>
  <prop name="Grayscale" type="String" value="0"/>
  <prop name="PaperModel" type="String" value="80mm"/>
  <prop name="deviceBus" type="String" value="RS232"/>
  <prop name="baudRate" type="String" value="19200"/>
</JposEntry>
```

以下は、USB 接続での CT-S801II(プリンター)の jpos.xml 設定の例です。「PortName」の値を修正する必要があります。

```
<JposEntry logicalName="CITIZEN S801II USB Windows">
  <creation factoryClass="jpos.loader.simple.SimpleJPOSServiceInstanceFactory"
    serviceClass="jpos.services.Citizen801IIPrinterServices"/>
  <vendor name="CITIZEN" url="http://www.citizen-systems.co.jp"/>
  <jpos category="POSPrinter" version="1.14"/>
  <product description="Jpos printer driver" name="CITIZEN CT-S801II POS printer"
    url="http://www.citizen-systems.co.jp"/>

  <prop name="WriteTimeout" type="String" value="5000"/>
  <prop name="PhysicalDevice" type="String" value="CITIZEN CT-S801II POS Printer"/>
  <prop name="PortName" type="String" value="USB001"/>
  <prop name="PrinterLanguage" type="String" value="8"/>
  <prop name="ResponseCheck" type="String" value="1"/>
  <prop name="Columns" type="String" value="48"/>
  <prop name="CharacterSet" type="String" value="932"/>
  <prop name="UseNVRAM" type="String" value="0"/>
  <prop name="Grayscale" type="String" value="0"/>
  <prop name="PaperModel" type="String" value="80mm"/>
  <prop name="deviceBus" type="String" value="USB"/>
</JposEntry>
```


以下は、ネットワーク接続での CT-S801II(プリンター)の jpos.xml 設定の例です。「PortName」と「IPAddress」の値を修正する必要があります。

```
<JposEntry logicalName="CITIZEN S801II Ethernet Windows">
  <creation factoryClass="jpos.loader.simple.SimpleJPOSServiceInstanceFactory"
    serviceClass="jpos.services.Citizen801IIPrinterServices"/>
  <vendor name="CITIZEN" url="http://www.citizen-systems.co.jp"/>
  <jpos category="POSPrinter" version="1.14"/>
  <product description="Jpos printer driver" name="CITIZEN CT-S801II POS printer"
    url="http://www.citizen-systems.co.jp"/>

  <prop name="WriteTimeout" type="String" value="5000"/>
  <prop name="PhysicalDevice" type="String" value="CITIZEN CT-S801II POS Printer"/>
  <prop name="PortName" type="String" value="IP_192.168.82.21"/>
  <prop name="PrinterLanguage" type="String" value="8"/>
  <prop name="PortNumber" type="String" value="9100"/>
  <prop name="ResponseCheck" type="String" value="1"/>
  <prop name="CharacterSet" type="String" value="932"/>
  <prop name="Columns" type="String" value="48"/>
  <prop name="UseNVRAM" type="String" value="0"/>
  <prop name="Grayscale" type="String" value="0"/>
  <prop name="PaperModel" type="String" value="80mm"/>
  <prop name="deviceBus" type="String" value="Ethernet"/>
  <prop name="IPAddress" type="String" value="192.168.82.21"/>
</JposEntry>
```

4. プリンター設定

本製品をご使用になる際は、プリンターのディップスイッチおよびメモリースwitchの一部が以下の通りに設定されていることが条件となります。各スイッチの切り替え方法および設定内容の詳細につきましては、各モデルの取扱説明書をご参照ください。

4.1. CT-E301 系

メモリースwitch設定

MSW No.	機能	設定	設定内容
1-1	電源 ON 通知設定	有効	-
1-2	インプットバッファ	4K bytes	-
1-3	Busy 条件	バッファフル	-
1-4	受信エラー文字	?文字	-
1-5	CR モード	無効	-
1-7	DSR 信号選択 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
2-2	オートカット動作	有効	-
2-4	フル桁印字	データ待ち	-
3-1	オートカット復帰	L/F 有効	-
3-7	CBM1000 互換モード	有効	-
3-8	印字中カバーオープン	自動復帰	-
4-8	強制パーシャル	無効	-
5-2	縦基本計算ピッチ	360	-
6-1	ドライバー用動作	有効	-
7-6	DMA 制御	有効	-
8-4	行間圧縮	無効	-
8-5	文字縮小 縦/横	100% / 100%	-
9-1	コードページ	Katakana	-
9-2	国際文字	日本	-
9-4	漢字コード	SJIS:CP932(日本)	-

4.2. CT-E601 系

メモリイッチ設定

MSW No.	機能	設定	設定内容
1-1	電源 ON 通知設定	有効	-
1-2	インプットバッファ	4K bytes	-
1-3	Busy 条件	バッファフル	-
1-4	受信エラー文字	?文字	-
1-5	CR モード	無効	-
1-7	DSR 信号選択 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
1-8	INIT 信号選択 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
2-2	オートカッタ動作	有効	-
2-4	フル桁印字	データ待ち	-
3-1	オートカッタ復帰	L/F 有効	-
3-7	CBM1000 互換モード	有効	-
3-8	印字中カバーオープン	自動復帰	-
4-8	強制パーシャル	無効	-
5-2	縦基本計算ピッチ	360	-
6-1	ドライバー用動作	有効	-
7-6	DMA 制御	有効	-
8-4	行間圧縮	無効	-
8-5	文字縮小 縦/横	100% / 100%	-
9-1	コードページ	Katakana	-
9-2	国際文字	日本	-
9-4	漢字コード	SJIS:CP932(日本)	-
13-6	再接続要求 (Bluetooth I/F 使用時)	無効	-

4.3. CT-S251 系

メモリイッチ設定

MSW No.	機能	設定	設定内容
1-1	電源 ON 通知設定	有効	-
1-2	インプットバッファ	4K bytes	-
1-3	Busy 条件	バッファフル	-
1-4	受信エラー文字	?文字	-
1-5	CR モード	無効	-
1-7	DSR 信号選択 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
1-8	INIT 信号選択 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
2-2	オートカッタ動作	有効	-
2-4	フル桁印字	データ待ち	-
3-1	オートカッタ復帰	L/F 有効	-
3-7	CBM1000 互換モード	有効	-
3-8	印字中カバーオープン	自動復帰	-
4-8	強制パーシャル	無効	-
5-2	縦基本計算ピッチ	360	-
6-1	ドライバー用動作	有効	-
7-6	DMA 制御	有効	-
8-4	行間圧縮	無効	-
8-5	文字縮小 縦/横	100% / 100%	-
9-1	コードページ	Katakana	-
9-2	国際文字	日本	-
9-3	漢字	有効	-
9-4	JIS/シフト JIS	シフト JIS	-
13-6	再接続要求 (Bluetooth I/F 使用時)	無効	-

4.4. CT-S253 系

メモリイッチ設定

MSW No.	機能	設定	設定内容
1-1	電源 ON 通知設定	有効	-
1-2	インプットバッファ	4K bytes	-
1-3	Busy 条件	バッファフル	-
1-4	受信エラー文字	?文字	-
1-5	CR モード	無効	-
1-7	DSR 信号選択 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
2-2	オートカッタ動作	有効	-
2-4	フル桁印字	データ待ち	-
3-1	オートカッタ復帰	L/F 有効	-
3-7	CBM1000 互換モード	有効	-
3-8	印字中カバーオープン	自動復帰	-
4-8	強制パーシャル	無効	-
5-2	縦基本計算ピッチ	360	-
6-1	ドライバー用動作	有効	-
7-6	DMA 制御	有効	-
8-4	行間圧縮	無効	-
8-5	文字縮小 縦/横	100% / 100%	-
9-1	コードページ	Katakana	-
9-2	国際文字	日本	-
9-4	漢字コード	SJIS:CP932(日本)	-

4.5. CT-S255 系

メモリイッチ設定

MSW No.	機能	設定	設定内容
1-1	電源 ON 通知設定	有効	-
1-2	インプットバッファ	4K bytes	-
1-3	Busy 条件	バッファフル	-
1-4	受信エラー文字	?文字	-
1-5	CR モード	無効	-
1-7	DSR 信号選択 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
1-8	INIT 信号選択 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
2-2	オートカッタ動作	有効	-
2-4	フル桁印字	データ待ち	-
3-1	オートカッタ復帰	L/F 有効	-
3-7	CBM1000 互換モード	有効	-
3-8	印字中カバーオープン	自動復帰	-
4-8	強制パーシャル	無効	-
5-2	縦基本計算ピッチ	360	-
6-1	ドライバー用動作	有効	-
7-6	DMA 制御	有効	-
8-4	行間圧縮	無効	-
8-5	文字縮小 縦/横	100% / 100%	-
9-1	コードページ	Katakana	-
9-2	国際文字	日本	-
9-4	漢字コード	SJIS:CP932(日本)	-
13-6	再接続要求 (Bluetooth I/F 使用時)	無効	-

4.6. CT-S257 系

メモリイッチ設定

MSW No.	機能	設定	設定内容
1-1	電源 ON 通知設定	有効	-
1-2	インプットバッファ	4K bytes	-
1-3	Busy 条件	バッファフル	-
1-4	受信エラー文字	?文字	-
1-5	CR モード	無効	-
1-7	DSR 信号選択 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
1-8	INIT 信号選択 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
2-2	オートカッタ動作	有効	-
2-4	フル桁印字	データ待ち	-
3-1	オートカッタ復帰	L/F 有効	-
3-7	CBM1000 互換モード	有効	-
3-8	印字中カバーオープン	自動復帰	-
4-8	強制パーシャル	無効	-
5-2	縦基本計算ピッチ	360	-
6-1	ドライバー用動作	有効	-
7-6	DMA 制御	有効	-
8-4	行間圧縮	無効	-
8-5	文字縮小 縦/横	100% / 100%	-
9-1	コードページ	Katakana	-
9-2	国際文字	日本	-
9-4	漢字コード	SJIS:CP932(日本)	-
13-6	再接続要求 (Bluetooth I/F 使用時)	無効	-

4.7. CT-S281 系

ディップスイッチ設定

DSW No.	機能	設定	設定内容
8	INIT (シリアル I/F 使用時)	OFF	無効

メモリースイッチ設定

MSW No.	機能	設定	設定内容
1-1	電源 ON 通知設定	有効	-
1-2	インプットバッファ	4K bytes	-
1-3	Busy 条件	バッファフル	-
1-4	受信エラー文字	?文字	-
1-5	CR モード	無効	-
1-7	DSR 信号 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
2-2	オートカット動作	有効	-
2-4	フル桁印字	データ待ち	-
3-1	オートカット復帰	L/F 有効	-
3-7	CBM-270 互換モード	有効	-
3-8	印字中カバーオープン	自動復帰	-
4-8	強制パーシャル	無効	-
9-1	コードページ	Katakana	-
9-2	国際文字	日本	-
9-3	漢字	有効	-
9-4	JIS/シフト JIS	シフト JIS	-
13-6	再接続要求 (Bluetooth I/F 使用時)	無効	-

4.8. CT-S310 系

ディップスイッチ設定

DSW No.	機能	設定	設定内容
8	INIT (シリアル I/F 使用時)	OFF	無効

メモリースイッチ設定

MSW No.	機能	設定	設定内容
1-1	電源 ON 通知設定	有効	-
1-2	インプットバッファ	4K bytes	-
1-3	Busy 条件	バッファフル	-
1-4	受信エラー文字	?文字	-
1-5	CR モード	無効	-
1-7	DSR 信号 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
1-8	INIT 信号 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
2-2	オートカッタ動作	有効	-
2-4	フル桁印字	データ待ち	-
3-1	オートカッタ復帰	L/F 有効	-
3-3	パラレル 31Pin (USB I/F 使用時)	リセット	-
3-7	CBM1000 互換モード	有効	-
3-8	印字中カバーオープン	自動復帰	-
4-8	強制パーシャル	無効	-
9-1	コードページ	Katakana	-
9-2	国際文字	日本	-
9-3	漢字	有効	-
9-4	JIS/シフト JIS	シフト JIS	-

4.9. CT-S401 系

メモリイッチ設定

MSW No.	機能	設定	設定内容
1-1	電源 ON 通知設定	有効	-
1-2	インプットバッファ	4K bytes	-
1-3	Busy 条件	バッファフル	-
1-4	受信エラー文字	?文字	-
1-5	CR モード	無効	-
1-7	DSR 信号選択 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
2-2	オートカッタ動作	有効	-
2-4	フル桁印字	データ待ち	-
3-1	オートカッタ復帰	L/F 有効	-
3-3	パラレル 31Pin (USB・パラレル I/F 使用時)	リセット	-
3-7	CBM1000 互換モード	有効	-
3-8	印字中カバーオープン	自動復帰	-
4-8	強制パーシャル	無効	-
5-2	縦基本計算ピッチ	360	-
6-1	ドライバー用動作	有効	-
7-6	DMA 制御	有効	-
8-4	行間圧縮	無効	-
8-5	文字縮小 縦/横	100% / 100%	-
9-1	コードページ	Katakana	-
9-2	国際文字	日本	-
9-3	漢字	有効	-
9-4	JIS/シフト JIS	シフト JIS	-

4.10. CT-S601/651/801/851 系

ディップスイッチ設定

DSW No.	機能	設定	設定内容
8	INIT (シリアル I/F 使用時)	OFF	無効

メモリースイッチ設定

MSW No.	機能	設定	設定内容
1-1	電源 ON 通知設定	有効	-
1-2	インプットバッファ	4K bytes	-
1-3	Busy 条件	バッファフル	-
1-4	受信エラー文字	?文字	-
1-5	CR モード	無効	-
1-7	DSR 信号選択 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
1-8	INIT 信号選択 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
2-2	オートカッタ動作	有効	-
2-4	フル桁印字	データ待ち	-
3-1	オートカッタ復帰	L/F 有効	-
3-3	パラレル 31Pin (USB I/F 使用時)	リセット	-
3-7	CBM1000 互換モード	有効	-
3-8	印字中カバーオープン	自動復帰	-
4-8	強制パーシャル	無効	-
5-2	縦基本計算ピッチ	360	-
6-1	ドライバ用動作	有効	-
7-6	DMA 制御	有効	-
9-1	コードページ	Katakana	-
9-2	国際文字	日本	-
9-3	漢字	有効	-
9-4	JIS/シフト JIS	シフト JIS	-
10-3	ACK 出力タイミング (USB I/F 使用時)	BUSY 前	-

4.11. CT-S601II/651II/801II/851II 系

ディップスイッチ設定

DSW No.	機能	設定	設定内容
8	INIT (シリアル I/F 使用時)	OFF	無効

メモリースイッチ設定

MSW No.	機能	設定	設定内容
1-1	電源 ON 通知設定	有効	-
1-2	インプットバッファ	4K bytes	-
1-3	Busy 条件	バッファフル	-
1-4	受信エラー文字	?文字	-
1-5	CR モード	無効	-
1-7	DSR 信号選択 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
1-8	INIT 信号選択 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
2-2	オートカッタ動作	有効	-
2-4	フル桁印字	データ待ち	-
3-1	オートカッタ復帰	L/F 有効	-
3-3	パラレル 31Pin (USB I/F 使用時)	リセット	-
3-7	CBM1000 互換モード	有効	-
3-8	印字中カバーオープン	自動復帰	-
4-8	強制パーシャル	無効	-
5-2	縦基本計算ピッチ	360	-
6-1	ドライバ用動作	有効	-
7-6	DMA 制御	有効	-
8-4	行間圧縮	無効	-
8-5	文字縮小 縦/横	100% / 100%	-
8-6	ドットスライド	無効	-
9-1	コードページ	Katakana	-
9-2	国際文字	日本	-
9-4	漢字コード	SJIS:CP932(日本)	-
10-3	ACK 出力タイミング (USB I/F 使用時)	BUSY 前	-
13-6	再接続要求 (Bluetooth I/F 使用時)	無効	-

4.12. CT-S801III/851III 系

ディップスイッチ設定

DSW No.	機能	設定	設定内容
8	INIT (シリアル I/F 使用時)	OFF	無効

メモリースイッチ設定

MSW No.	機能	設定	設定内容
1-1	電源 ON 通知設定	有効	-
1-2	インプットバッファ	4K bytes	-
1-3	Busy 条件	バッファフル	-
1-4	受信エラー文字	?文字	-
1-5	CR モード	無効	-
1-7	DSR 信号選択 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
1-8	INIT 信号選択 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
2-2	オートカッタ動作	有効	-
2-4	フル桁印字	データ待ち	-
3-1	オートカッタ復帰	L/F 有効	-
3-3	パラレル 31Pin (USB I/F 使用時)	リセット	-
3-7	CBM1000 互換モード	有効	-
3-8	印字中カバーオープン	自動復帰	-
4-8	強制パーシャル	無効	-
5-2	縦基本計算ピッチ	360	-
6-1	ドライバ用動作	有効	-
7-6	DMA 制御	有効	-
8-4	行間圧縮	無効	-
8-5	文字縮小 縦/横	100% / 100%	-
8-6	ドットスライド	無効	-
9-1	コードページ	Katakana	-
9-2	国際文字	日本	-
9-4	漢字コード	SJIS:CP932(日本)	-
10-3	ACK 出力タイミング (USB I/F 使用時)	BUSY 前	-
13-6	再接続要求 (Bluetooth I/F 使用時)	無効	-

4.13. CT-S2000 系

ディップスイッチ設定

DSW No.	機能	設定	設定内容
8	INIT (シリアル I/F 使用時)	OFF	無効

メモリースイッチ設定

MSW No.	機能	設定	設定内容
1-1	電源 ON 通知設定	有効	-
1-2	インプットバッファ	4K bytes	-
1-3	Busy 条件	バッファフル	-
1-4	受信エラー文字	?文字	-
1-5	CR モード	無効	-
1-7	DSR 信号選択 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
1-8	INIT 信号選択 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
2-2	オートカッタ動作	有効	-
2-4	フル桁印字	データ待ち	-
3-1	オートカッタ復帰	L/F 有効	-
3-3	パラレル 31Pin (USB I/F 使用時)	リセット	-
3-7	CBM1000 互換モード	有効	-
3-8	印字中カバーオープン	自動復帰	-
4-8	強制パーシャル	無効	-
5-2	縦基本計算ピッチ	360	-
7-6	DMA 制御	有効	-
9-1	コードページ	Katakana	-
9-2	国際文字	日本	-
9-3	漢字	有効	-
9-4	JIS/シフト JIS	シフト JIS	-
10-3	ACK 出力タイミング (USB I/F 使用時)	BUSY 前	-

4.14. CT-S4000 系

ディップスイッチ設定

DSW No.	機能	設定	設定内容
8	INIT (シリアル I/F 使用時)	OFF	無効

メモリースイッチ設定

MSW No.	機能	設定	設定内容
1-1	電源 ON 通知設定	有効	-
1-2	インプットバッファ	4K bytes	-
1-3	Busy 条件	バッファフル	-
1-4	受信エラー文字	?文字	-
1-5	CR モード	無効	-
1-7	DSR 信号選択 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
1-8	INIT 信号選択 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
2-2	オートカッタ動作	有効	-
2-4	フル桁印字	データ待ち	-
3-1	オートカッタ復帰	L/F 有効	-
3-3	パラレル 31Pin (USB I/F 使用時)	リセット	-
3-7	CBM1000 互換モード	有効	-
3-8	印字中カバーオープン	自動復帰	-
4-8	強制パーシャル	無効	-
5-2	縦基本計算ピッチ	360	-
5-5	電源 OFF 通知	無効	-
7-6	DMA 制御	有効	-
9-1	コードページ	Katakana	-
9-2	国際文字	日本	-
9-3	漢字	有効	-
9-4	JIS/シフト JIS	シフト JIS	-
10-3	ACK 出力タイミング (USB I/F 使用時)	BUSY 前	-

4.15. CT-S4500 系

メモリイッチ設定

MSW No.	機能	設定	設定内容
1-1	電源 ON 通知設定	有効	-
1-2	インプットバッファ	4K bytes	-
1-3	Busy 条件	バッファフル	-
1-4	受信エラー文字	?文字	-
1-5	CR モード	無効	-
1-7	DSR 信号選択 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
1-8	INIT 信号選択 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
2-2	オートカッタ動作	有効	-
2-4	フル桁印字	データ待ち	-
3-1	オートカッタ復帰	L/F 有効	-
3-7	CBM1000 互換モード	有効	-
3-8	印字中カバーオープン	自動復帰	-
4-8	強制パーシャル	無効	-
5-2	縦基本計算ピッチ	360	-
6-1	ドライバー用動作	有効	-
7-6	DMA 制御	有効	-
8-4	行間圧縮	無効	-
8-5	文字縮小 縦/横	100% / 100%	-
9-1	コードページ	Katakana	-
9-2	国際文字	日本	-
9-4	漢字コード	SJIS:CP932(日本)	-
13-6	再接続要求 (Bluetooth I/F 使用時)	無効	-

CITIZEN JavaPOS DRIVER 1.14 セットアップガイド

2023/08/25 Ver.1.14.0.5 用

シチズン・システムズ株式会社

<https://csj.citizen.co.jp/>